

MOS世界学生大会2014

日本代表に日本工学院の福元さん

パワーポイント部門で世界大会へ

パソコンソフトの技能を競うMOS/ACA世界学生大会2014(日本大会)(株式会社オテッセイコミュニケーションズ主催)の表彰式が6月20日、日本代表1人を含む上位入賞者74人が出席して東京・千代田区丸の内(東京国際フォーラム)で盛大に開かれた。

(関連記事1面・今月の顔)

MOS(マイクロソフト オフィススペシャリスト)とACA(アドビ認定アシエイト)などIT資格試験を実施・運営するオテッセイコミュニケーションズ(出張勝也代表取締役社長)は、世界大会出場権を

懸けて日本大会を開催、全国から延べ4万5千人の学生・生徒が参加した。

世界学生大会はアメリカ・カリフォルニアのディズニールランドで7月27日から4日間にわたって開かれ、世界各国の代表者がマイクロソフトオフィスとアドビ認定アシエイトのスキルを競う。

世界学生大会への出場者は、MOS試験のワード、エクセル、パワーポイントとACA受検者の中から①大学・短大②専門学校③高等専修学校④高等専門学校・高等専修学校の部門別の得点順に順位を出し、第1次選考で各部門ごとに上位20人が選ばれた。さらに第2次選考で小論文と成績証明書の提出が課せられ、面接も行われた。

晴れの表彰式には、日本工学院専門学校ITカレッジシバンコンネットワーク科2年の福元健至さんも出



表彰式のあと出張勝也代表取締役社長(左)と記念写真に納まる福元健至さん

席、福元さんは専門学校校の部で、パワーポイントとエクセルで第1位に輝き、2部門での第1位初の快挙となった。福元さんはパワーポイント部門で日本代表として世界大会に挑む。

表彰式で権立立ちつた福元さんは日本代表に選ばれてとても嬉しく、また驚いた。

きでもありました。世界大会まで1か月と短い期間ですが、自分の限界に挑戦できるようパワーポイントについての知識をたくさん身につけ、精一杯の力で臨みたい。応援よろしくお願ひします」と力強く世界大会に向けて決意を新たにして

日本代表7人の中で唯一の専門学校生。在籍している日本工学院専門学校はこれまで多くの日本大会受賞者を出してきたが、世界大会に送り出すのは初めてだ。さらに福元さん自身はエクセルとパワーポイントの試験で専門学校部門では史上初となる2部門1位を獲得する快挙を達成した。

福元さんの学ぶ科では「オフィス実習」という授業があり、ほとんどの学生が実力確認のためにマイクrosoft・オフィス・スペシャリスト検定

(MOS)を受検する。そこで高得点を上げた福元さんは先生に勧められて2回、3回と挑戦した。最終的に日本で延べ

4万5千人という膨大な学生が挑んだ今回のMOS試験でも、先生は福元さんなら一握りの受賞者に入れると期待したのだ

「MOS世界学生大会2014」の日本代表に選ばれた
福元 健至さん



日本工学院専門学校ITカレッジ
(パソコン・ネットワーク科2年)

の2年に編入する。「専門学校と大学、双方の学びを通じてネットワークエンジニアとしてより役立つ力が身につくと信じています。特に専門学校に行かなかつたら、今回のような世界を知る経験はできませんでした。」

ろう。また福元さんも「あせりから間違えてしまうことがよくあり、悔しい思いをしました」と語り、それが逆に次のモチ

前には学校に話めて1日7時間の練習を数日間続けたというから集中力は並大抵のものではない。昔からこうと決めたものは予定通り東京工科大学